

- 問1 九州地方南部の鹿児島県や宮崎県では、火山噴出物が積み重なってできたシラス台地が広く分布しています。この地域で、稲作ではなく豚や肉用牛などの飼育を行う畜産業が盛んになった理由として、地形の性質に触れた説明として最も適切なものはどれですか。（2020年 香川県公立入試 類似）
1. 標高が極めて高く、夏季の気温が上昇しないため稲の生育に適さなかったため
 2. 平坦な土地がほとんど存在せず、家畜を放牧するスペースしか確保できなかったため
 3. 急峻な傾斜地が多く、機械を導入した大規模な耕作が困難であったため
 4. 土壌の水はけが良すぎて、水田に必要な水を保持することが難しかったため
- 問2 ある県の主要5市を比較した統計において、福岡市は面積割合が6.9パーセントと最小クラスである一方、人口割合は31.4パーセントと最大値を示しています。この数値から読み取れる、福岡市の社会的な特徴について述べた文として正しいものはどれですか。（2023年 岡山県公立入試 類似）
1. 人口割合が面積割合を大きく上回っており、人や機能が高度に集中している。
 2. 人口と面積の割合が同程度であるため、過密による交通渋滞などの問題が起こりにくい。
 3. 面積割合が人口割合を大きく上回っており、居住空間にゆとりがある。
 4. 人口の流出が激しく面積あたりの人口が減少しているため、過疎化対策が必要である。
- 問3 鹿児島県では農業産出額が全国トップクラスであるとともに、製造品出荷額の第1位を「食料品」が占めています。このように、鹿児島県の工業において食料品工業の割合が高い理由として最も適切な説明はどれですか。（2016年 山形県公立入試 類似）
1. 高速道路沿いに半導体工場などの先端技術産業が集積したことで、そこで働く労働者向けの冷凍食品製造が急増したため。
 2. 広大な平野を利用した稲作が中心であり、余った米を酒類や菓子類に加工して大都市圏へ大量に輸送する体制が整っているため。
 3. 県内で盛んな畜産業や畑作によって生産された農畜産物を原料とし、それらを加工して付加価値を高める産業が発達しているため。
 4. 大規模な港湾施設を活かして海外から安価な穀物を輸入し、臨海部のコンビナートで加工してから全国に配分しているため。
- 問4 福岡県北九州市周辺の地域では、明治時代に官営の製鉄所が建設された歴史背景を活かしつつ、現在は環境負荷の低減を目指したまちづくりが行われています。このように、廃棄物をゼロにすることを目指してリサイクル工場などが集まった地域のことを何と呼びますか。（2022年 鹿児島県公立入試 類似）
1. スマートシティ
 2. ハブ空港
 3. エコタウン
 4. 工業団地
- 問5 統計資料において沖縄県の観光客数や観光収入が長期的に増加している背景には、地域の産業構造の変化や社会基盤の整備が深く関わっています。その背景を説明したものとして、最も適切な説明はどれですか。（2024年 群馬県公立入試 類似）
1. サトウキビやパイナップルなどの第1次産業の生産を縮小し、すべての労働力を観光産業に集約させる政策が1970年代から徹底されたこと。
 2. 県内全域に鉄道網が細かく張り巡らされ、レンタカーやバスを利用せずに観光地を移動できる交通環境が整ったこと。
 3. 製造業による輸出額が観光収入を大きく上回ったことで、その利益が観光地の景観維持に再投資される循環が生まれたこと。
 4. 那覇空港の拡張や大型リゾートホテルの建設といったインフラ整備が進み、国内外からのアクセスと受け入れ体制が向上したこと。
- 問6 九州地方の農業と人口に関する統計において、人口密度が1024.1人/km²と1000人を超えて非常に高い県と、豚の産出額が723億円に達し畜産業が盛んな県の組み合わせとして、最も適切なものを選択してください。（2020年 和歌山県公立入試 類似）
1. 人口密度の高い県：沖縄県、豚の産出額が多い県：熊本県
 2. 人口密度の高い県：福岡県、豚の産出額が多い県：大分県
 3. 人口密度の高い県：熊本県、豚の産出額が多い県：鹿児島県
 4. 人口密度の高い県：福岡県、豚の産出額が多い県：鹿児島県
- 問7 鹿児島県では、海外から輸入される安価な豚肉に対抗するため、どのような農業戦略を強化してきましたか。その背景と内容の組み合わせとして、最も適切なものを選びなさい。（2017年 滋賀県公立入試 類似）
1. 飼育戸数を大幅に増やすことで国内市場を独占し、輸入豚肉と同等の低価格を実現する戦略。
 2. 経営規模を拡大するとともに、「かごしま黒豚」などのブランド化を行い、品質の高さで差別化を図る戦略。
 3. 飼育にかかるコストを削減するため、品種改良を中止し、安価な外国産品種の導入を進める戦略。
 4. 豚肉の生産を縮小し、より単価の高い肉用牛の飼育へ全面的に転換することで収益を確保する戦略。
- 問8 九州地方の北西部に位置するある県は、東側を福岡県、西側を長崎県に挟まれており、北側は対馬海流が流れる玄界灘、南側は日本最大の干満差で知られる有明海という、特徴の異なる二つの海に面しています。この条件に当てはまる県はどこですか。（2025年 静岡県公立入試 類似）
1. 熊本県
 2. 長崎県
 3. 佐賀県
 4. 大分県
- 問9 沖縄県の県庁所在地である那覇市の歴史的・地理的背景に関する説明として、最も適切なものを選択肢から選びなさい。（2024年 大阪府公立入試 類似）
1. 明治時代の廃藩置県において、鹿児島県の出先機関が置かれたことをきっかけに県庁所在地となった。
 2. 九州地方の各県との物理的な距離が最も近いこと、古くから九州の行政管区の一部として発展した。
 3. 沖縄本島のちょうど中央部に位置し、米軍基地を返還した跡地に計画的に作られた行政都市である。
 4. かつての琉球王国の政治拠点であった首里に近く、古くから港町として発展した歴史を持つ。
- 問10 東京から各都市への鉄道による移動時間を地図上の距離に置き換えた変形地図において、2010年から2014年の間に、九州南部方面の距離が他の主要都市と比べて劇的に短く変化した様子が示されることがあります。このような変化をもたらした主な要因として最も適切なものはどれですか。（2022年 広島県公立入試 類似）
1. リニア中央新幹線の先行区間が開業し、西日本方面への移動が高速化したこと
 2. 青函トンネルの開通により、本州と周辺の島々を結ぶ鉄道網が連結されたこと
 3. 格安航空会社（LCC）の就航が相次ぎ、空路による移動の選択肢が増えたこと
 4. 九州新幹線の全線開業により、山陽新幹線との直通運転が開始されたこと
- 問11 九州地方の諸都市について述べた文として、福岡市の特徴を説明しているものはどれか、次のうちから選びなさい。（2024年 秋田県公立入試 類似）
1. 九州地方の北部に位置する工業都市であり、明治時代に官営の製鉄所が建設された歴史を持つ。
 2. 九州地方の中央部に位置する県庁所在地であり、古くから城下町として栄え、現在は交通の要所となっている。
 3. 九州地方の南部に位置する県庁所在地であり、火山灰の堆積したシラス台地が広がる地域に位置している。
 4. 九州地方の北部に位置する県庁所在地であり、地方中枢都市として商業やサービス業が盛んである。
- 問12 沖縄県の人口動態を示した統計において、出生率が11.6、死亡率が8.1となっており、出生率が死亡率を大きく上回るデータが示されています。このような数値の背景にある、沖縄県の人口増加の主な要因を説明したものとして適切なものはどれですか。（2018年 三重県公立入試 類似）
1. 若年層の他県への流出が止まり、合計特殊出生率が急激に低下したため
 2. 出生率が全国的に見ても高く、死亡数を上回る自然的増加が続いているため
 3. 他県から移住してくる高齢者が多いため、死亡率が全国で最も低くなっているため
 4. 観光産業の発展により、県外からの労働者が転入し続ける社会的増加が主な要因であるため

答え合わせ・解説

問1	答え 4 土壌の水はけが良すぎて、水田に必要な水を保持することが難しかったため	鹿児島県から宮崎県にかけて広がるシラス台地は、過去の火山活動による噴出物が堆積して形成されました。この土壌は粒子が細かく非常に水はけが良い（保水力が低い）ため、稲作に不可欠な水を溜めておくことが困難でした。このような地理的条件から、水不足に強いサツマイモや茶の栽培、そして広大な台地を有効活用できる畜産業が発展し、現在では日本屈指の畜産地帯となっています。
問2	答え 1 人口割合が面積割合を大きく上回っており、人や機能が高度に集中している。	福岡市の特徴は、県全体に占める面積の割合に対して、人口の割合が圧倒的に大きい点にあります。この数値の乖離は、県内の人や経済活動、行政機能などが福岡市という限られた範囲に極度に集中していることを示しています。その結果として高い人口密度が形成されており、九州地方における地方中枢都市としての機能を果たしています。
問3	答え 3 県内で盛んな畜産業や畑作によって生産された農畜産物を原料とし、それらを加工して付加価値を高める産業が発達しているため。	鹿児島県は、シラス台地の特性を活かした肉用牛、豚、鶏などの畜産業が日本屈指の規模を誇ります。これらの地元の農産物を原料として、精肉加工や缶詰、焼酎、菓子などの「食料品」へと加工する工業が地域に根付いているため、農業と工業が密接に関係しながら産業構造を形作っています。
問4	答え 3 エコタウン	北九州市は、1997年に日本で初めて「エコタウン」としての承認を受けた地域の一つです。かつての鉄鋼業を中心とした重厚長大産業の技術を、廃棄物処理や再資源化の技術へと転換し、循環型社会の構築を目指すモデルケースとなっています。これにより、地域の産業活性化と環境保護の両立を図っています。
問5	答え 4 那覇空港の拡張や大型リゾートホテルの建設といったインフラ整備が進み、国内外からのアクセスと受け入れ体制が向上したこと。	沖縄県は離島県であるという特性上、観光客を増やすためには航空路線の拡充や空港の整備が不可欠でした。また、1975年の沖縄国際海洋博覧会以降、大規模なリゾート開発が進んだことで、観光収入を拡大させる基盤が整いました。現在では、観光産業は沖縄県の県内総生産（GDP）において極めて重要な役割を果たしており、雇用創出の面でも経済を支える大きな要因となっています。
問6	答え 4 人口密度の高い県：福岡県、豚の産出額が多い県：鹿児島県	福岡県は九州地方の政治・経済・文化の中心地であり、人口が約510万人に達し、人口密度も1000人/km ² を超える都市化が進んだ県です。一方で、鹿児島県はシラス台地が広がる土地条件を活かして豚や肉用牛などの畜産業が非常に盛んであり、豚の産出額は全国でも有数の規模を誇ります。
問7	答え 2 経営規模を拡大するとともに、「かごしま黒豚」などのブランド化を行い、品質の高さで差別化を図る戦略。	日本の畜産業は、貿易の自由化によって流入する安価な輸入肉との厳しい競争にさらされてきました。鹿児島県ではこれに対抗するため、1戸あたりの経営規模を拡大して生産効率を高めるだけでなく、独自の品種改良を重ねた「かごしま黒豚」などのブランド化を推進しました。単なる価格競争ではなく、付加価値の高い高品質な肉を生産することで、独自の市場的地位を築いています。
問8	答え 3 佐賀県	九州地方の北西部において、福岡県と長崎県の間に位置し、北と南で異なる海（玄界灘と有明海）に面しているのは佐賀県です。南側の有明海は遠浅の干潟が発達しており、ノリの養殖が盛んである一方、北側の玄界灘は対馬海流の影響を受けるなど、一つの県の中で多様な自然環境を有しているのが特徴です。
問9	答え 4 かつての琉球王国の政治拠点であった首里に近く、古くから港町として発展した歴史を持つ。	那覇市は、琉球王国の王府があった首里の外港として古くから海外貿易などで栄えてきました。1879年の沖縄県設置（琉球処分）の際に県庁が置かれ、現在では那覇空港や那覇港を抱える沖縄の玄関口として、また、県内で最も人口の多い中心都市としての役割を担っています。
問10	答え 4 九州新幹線の全線開業により、山陽新幹線との直通運転が開始されたこと	交通網の整備、特に新幹線の開業は「時間距離」を大幅に縮小させます。2011年の九州新幹線の全線開業は、それまで乗り換えが必要だった九州南部と本州を直結させ、地図上で表現した際の「東京からの時間的距離」を劇的に短縮させる要因となりました。他の選択肢にあるLCは航空路、リニアは将来計画や別区間、青函トンネルは北海道方面に関する記述であるため、九州の変化の説明としては不適切です。
問11	答え 4 九州地方の北部に位置する県庁所在地であり、地方中枢都市として商業やサービス業が盛んである。	福岡市は九州地方で最も人口が多い県の県庁所在地であり、九州の経済・文化・行政の拠点となっています。第3次産業（商業やサービス業）の比率が非常に高いのが特徴です。他の選択肢は、順に熊本市、鹿児島市、北九州市の特徴を説明したものです。
問12	答え 2 出生率が全国的に見ても高く、死亡数を上回る自然的増加が続いているため	沖縄県は伝統的に出生率が高い傾向にあり、日本の多くの自治体で出生数が死亡数を下回る「自然的減少」が深刻化する中で、出生数が死亡数を上回る「自然的増加」を維持している稀な例です。問題文の統計値からも、死亡率に対して出生率が高いことが人口を押し上げる要因になっていることが読み取れます。沖縄県の人口問題を考える際は、長寿といったイメージに惑わされず、この「高い出生率による自然的増加」を正しく把握する必要があります。